

令和元年 6月12日～14日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 「中小企業振興条例」の制定について</p> <p>地域経済に好循環をもたらし、地域づくりと雇用効果、税収効果をあげる施策は地方自治体の根幹をなすものである。全国では振興条例を制定して積極推進を図る事例も生まれている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①鳥羽商工会議所の「小規模企業振興条例の制定」要望への対応について。</p> <p>②市内中小企業振興策をどのように策定し、実行しているか。</p> <p>③「中小企業振興条例」の必要性の認識はどうか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 学校給食調理業務の民間委託問題について</p> <p>中央共同調理場の民間委託問題が浮上している。市民と保護者から危惧の声もあがっている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①民間委託を検討するに至った経緯、現況、方向性はどうか。 ②民間委託は学校給食の目的、「学校給食法」その他法令と整合するのか。</p> <p>&lt;市長、教育長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 風水害から市民の安全を守るために</p> <p>近年、異常気象が常態化している。まもなく台風シーズンも到来する。市民の不安は尽きない。今回は水害被害対策に絞って問う。</p> <p>①本市のこの5年間の水害被害の実態はどうか。</p> <p>②市の防災計画は「計画的整備」をうたっている。整備計画があるか。</p> <p>③とくに水害常態化地域に対する整備計画と対策はどうか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市の教育について</p> <p>人間性豊かで心身共に健全な児童生徒の育成を目指し、一人ひとりの個性や能力を伸ばして、自主性・創造性・社会性を培う、特色ある教育環境など、将来の鳥羽市を担う人財育成のため、更なるより良い教育へと進めていく必要がある。そこで、次の点についてきく。</p> <p>①教育の重要性を具体的にどのように考えているのか。  ②来年度全面施行される小学校学習指導要領と鳥羽市の取組について。  ③鳥羽市の教育の特色について。  ④子育て世代の移住・定住と教育について。  ⑤鳥羽市の教育の位置づけについて。</p> <p>&lt;市長・教育長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 離島の抱える問題について</p> <p>人口減少、高齢化が進む中、他の地域に比較して厳しい自然的社会的条件下にある離島地域において、人の往来、生活物資等の輸送費用が他の地域に比較して多額である状況の改善、産業基盤、生活環境等に関する格差是正を図る必要がある。そこで、次の点についてきく。</p> <p>①離島振興の考え方について。  ②離島と本土との格差について。  ③ゴミ問題と処理について。  ④今後の方策について。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	12番	氏名	坂倉広子
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 健康寿命を延ばす市の取り組みについて</p> <p>健康寿命は日常的・継続的な医療・介護に依存しないで、自分の心身で生命維持し、自立した生活ができる生存期間を表し、健康寿命が高く、寿命に対する健康寿命の割合が高いほど、寿命の質が高いと評価され、結果として医療費や介護費の削減に結び付くと言われている。</p> <p>そこで、健康寿命や活動寿命を延ばし、一人一人が生き生きと幸せに暮らし、活躍できる「幸齢社会」の構築について、以下の諸点について伺う。</p> <p>①健康ポイント制度導入の取り組みについて。  ②高齢者の介護予防「フレイル」「オーラルフレイル」の定義について。  ③自立して生活できる「まちづくり」について。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			